

# 地震への対応

学校にいるとき

家庭掲示用

小淵沢中学校

地震発生

震度 4 以下

震度 5弱 以上

安全

危険

学校留め置き(無条件)

通常下校

※被害もなく、下校しても安全と判断できるとき

学校からの連絡 : 緊急メールで連絡(HP上でも)

全校下校

教師引率  
下校時刻は  
メール配信

学校留め  
置き

引き渡し

引き渡し

引き渡すまで  
学校留め置き  
各家庭での迎え

市地域課と連携して  
避難所開設

教室体育館へ避難

基本対応

H30,4,13

安全を確保し、子どもの命を守る。

危険が予想される場合は、学校から子どもを帰さない。(学校に留め置き)

連絡が必要な場合は、何らかの方法で連絡できるように努める。

大きな災害で連絡が出来ないときは、学校に来て情報把握に努めてください。

# 地震への対応

登下校中  
家庭掲示用

小淵沢中学校

地震発生

小さなゆれ

地震の大きさ

大きなゆれ

安全

わからない

危険

通常登下校

- 学校と家のどちらか近い方へ避難する
- 近くの家の人に助けを求める
- 自転車通学も歩きも安全な場所で待機する

通常の授業・自宅

引き渡し

学校留め置き・避難

基本対応

- 安全な場所に避難する。（自分で命を守る）
- 学校・保護者・地域は 子どもの安全確認と避難誘導をする。
- その後の対応について、連絡（必要な場合）を電話やメールで行う。
- 生徒の所在をみんなで協力して把握する。
- 生徒の安否は、学校へ報告する。